

**2017年度トラジャEx.**

**アプリケーションシート**

**支部：**

**氏名：**

1. **基本情報**

**名前**：

【例】山田太郎（Taro Yamada）※ローマ字も記入してください

**性別**：

**誕生日**：　　　年　　月　　日

**支部**：

**大学**：

**学部**：

**学年**：

**現住所：〒**

**自宅電話番号：**

**携帯電話番号：**

**PCアドレス：**

**携帯電話アドレス：**

**帰省先住所：〒**

**帰省先電話番号：**

**保証人氏名：**　　　　　　　　　　　　　　　　　　**続柄：**

**パスポートの有無(数字に○をつけてください)**

1 有→有効期限：20 年 月　　日

2 無・期限切れ→早急に申請してください。

　　　　　申請中の人は発行予定日：　　月　　日

注： インドネシアでは、入国時＋６ヶ月以上のパスポート残存期間が必要です。

また、インドネシア入国時にはビザが必要になりますので、必ず取得してください。

**Skype ID：**

**LINE ID**：

注：選考に際して、Skype・LINEでの面接をさせて頂く場合があります。

SkypeもしくはLINEのIDをご記入ください。

**1）各設問に対して適切に記入して下さい。（原則半分以上記入して下さい）**

1. **あなたが今回トラジャEx.へ参加を希望した理由・動機を明記して下さい。**

1. **What do you want to tell for Indionesian about Japan?**

**(ex. culture, food, politics, history etc)　　【in English】**

1. **期間中の目標を教えてください。**

**④インドネシアに関してあなたが興味関心のある、もしくは知っている事柄は何ですか？　あなた自身の言葉で述べてください。**

※選考通過者には事前勉強会で発表してもらいます。

**2）役職**

以下の役職の中から希望する役職を第3希望まで役職名称を記入してください。

（参加者全員に役職を振り分けます。）

**第1希望**（　　　）　　**第2希望**（　　　）　**第3希望**（　　　）

 **１、副団長**

→団長の補佐を行う。また、パスポートのデータ回収、海外保険の情報回収を行い、Ex.部長に提出する。(パスポート・海外保険情報提出はEx.参加者の義務)

**２、国際渉外**

→結団式以降、相手国との連絡をとる（LINEが主）。日程やプログラムについて相談・確認をしっかりとし、参加者全員がその情報を共有できるようにする。最低限の英語が理解できる人が望ましい。

**３、チケット係**

→より安全なチケットを探し、情報を参加者に共有する。手段としても飛行機、船などあるので、日程などを配慮し、国渉とも相談、協力してすすめる。また、参加者のチケット情報(航空会社や便名や日程等)を回収する。

**４、財務**

→援助金の運用など、チーム全体に関わる財務を管理する。

**５、報告書**

→Ex.終了後直近の全国合宿までに報告書を作成する。メンバーから原稿を集め、編集する。パソコンを使える者で、一人は上級生がいることが望ましい。

**６、勉強会**

→プログラムまでに参加者で最低一度行う勉強会の企画・運営をする。

**７、文化紹介**

→Ex.中に行う文化紹介やスイーツパーティーを中心になって企画・準備する。

**８、SNS/広報係**

→①参加者同士のコミュニケーションをスムーズに行うためにMLとFacebookグループを作成し、管理を行う。Ex.部長をMLとFacebookのグループに追加する。　②全国合宿用のムービーの作成

**９、保健係**

→Ex.に必要な薬を確認して、共有する。また、現地で必要な時には対処する。毎日、メンバーの体調を把握する。

**3）諸連絡**

□この選考用紙は、WordファイルでEメールに添付して提出してください。

**提出先：** isa.ex.application@gmail.com

**提出期限：** 2017年6月10日23:59

□選考通過者には、この選考用紙とは別に『誓約書』を記入していただきます。『誓約書』は印刷の上、署名・捺印し、2017年6月25日に行われる結団式にて紙媒体で提出してください。

□選考通過者には、結団式の出席の義務があります。結団式ではEx.に関する諸注意やEx.参加者との顔合わせ等ありますので余程の用事がない限りは結団式に出席してください。冠婚葬祭や授業などやむ負えない事情で欠席される場合はその旨を添えて本アプリケーションを提出してください。

□選考通過後のキャンセルは原則認めておりません。受け入れ側に大変迷惑が掛かるので責任をもってご応募ください。

□本プログラムの活動地域であるマカッサル・トラジャ地域は外務省の定める渡航安全レベルではレベル１（十分に注意してください）と判断されています（2017年5月現在）。本協会ではレベル1までの渡航を認めていますがご理解いただけない場合は応募をご遠慮いただくようお願いいたします。

□本協会は日本国際学生協会規約、細則に基づいて活動しております。また本プログラムは日本国際学生協会細則「各種海外派遣手続きに関する細則」が主に該当いたします。必ず確認の上ご応募いただくようよろしくお願いいたします。

□ここに記された個人情報は参加者選考、緊急連絡の目的以外には使用せず、Ex.部で管理いたします。個人情報保護のため、Ex.開催後にアプリケーションシートは破棄いたします。

日本国際学生協会

2017年度　海外派遣部長　柴田 紗衣佳